

Meiji Seika ファルマ株式会社

2023年1月5日

報道関係各位

「レトロゾール錠『明治』」  
「効能・効果」および「用法・用量」の追加承認取得に関するお知らせ

Meiji Seika ファルマ株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：小林大吉郎）は、2022年12月28日ジェネリック医薬品のアロマトーゼ阻害剤「レトロゾール錠『明治』」について、「生殖補助医療における調節卵巣刺激」「多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発」「原因不明不妊における排卵誘発」に関する「効能・効果」および「用法・用量」の追加承認を取得しました事をお知らせします。

これにより同剤の「効能・効果」および「用法・用量」は先発品と同一になります。詳細は電子化された添付文書等をご参照ください。

製品名	「レトロゾール錠 2.5mg 『明治』」
効能・効果	○閉経後乳癌 ○生殖補助医療における調節卵巣刺激 ○多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発 ○原因不明不妊における排卵誘発
用法・用量	〈閉経後乳癌〉 通常、成人にはレトロゾールとして1日1回2.5mgを経口投与する。  〈生殖補助医療における調節卵巣刺激、多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発、原因不明不妊における排卵誘発〉 通常、レトロゾールとして1日1回2.5mgを月経周期3日目から5日間経口投与する。十分な効果が得られない場合は、次周期以降の1回投与量を5mgに増量できる。

※下線部追加項目

Meiji Seika ファルマ株式会社は今後も医療現場のニーズに応え、安全で高品質なジェネリック医薬品の供給と情報提供に努めてまいります。

以上